

木くばり



No.
60

発行

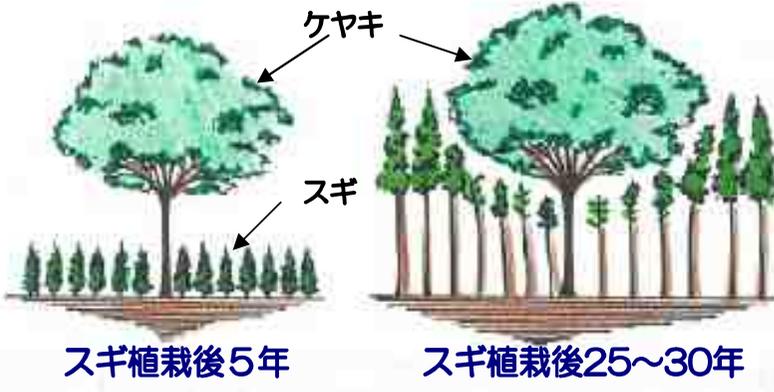
' 07-12月

株式会社 ナガイ内

住まい教室 金谷教室

樹木の不思議 26

あちら立てればこちらが立たず。さて？



秋に色づく
ケヤキ



ケヤキは昔から街路樹や屋敷周りに植えられてきた樹木なので、みなさんおなじみだと思います。周りに競争相手がいないとのびのびと枝を伸ばし、まるでワンパク坊主のようです。

ケヤキ材は、強靱なので、梁や柱に、木理の美しさから化粧板に、さらには盆や椀などの生活用具にと、その実用性は高く、昔から重宝されてきました。价格的にも一番で、一本が何千万もする銘木もあります。このため、広葉樹林を切り開いて、スギを盛んに植えた1950年～70年代でも、ケヤキだけは伐採されず造林予定地に残されました。そして、ケヤキの樹冠下にも一斉にスギが植えられました。

植栽してからのケヤキとスギの関係は...植栽して間もないうちはケヤキの枝先と周辺のスギの間に十分な空間があり、周りから陽光が射して成長差はありません。しかし、樹冠下のスギの梢がケヤキの下枝と接するまで成長し、頂芽がこすられて傷つくとそこでスギの成長は止まってしまいます。

ケヤキの下のスギを収穫し、柱材などに利用しようと思えば、よほど大きなケヤキで枝下が高いものでない限り、適当な時期にケヤキを伐採するか、ケヤキの枝を切り落とすなどの手当てが必要となります。一方、ケヤキにとっても、周辺のスギが大きくなりすぎると、のびのびと枝を伸ばせなくなります。ケヤキを大きく育て、早く銘木級に仕立てようと思えば、周辺のスギを適宜伐採してやる必要があります。

樹冠の形状がまったく違う両者を、上手に育て利用しようと思えば、ほっとき放しではなく、人間のきめ細かな観察と的確な手入れが必要になるでしょう。

参考文献：森の木の100不思議・インターネット他

「住まい教室」に来てみませんか？

教室の時間は、約3時間です。テキスト・ビデオを使って教室講師と楽しく勉強してまいります。一切の強制、強要はありません。お気軽においでくださいませ。

予約 (0547) 45-3501

ホームページ <http://www.e-house.co.jp/nagai/>

e-mail kk-nagai@po2.across.or.jp (メールでの予約もOK!です。)



新築現場情報



島田市向谷 W邸 10月10日に上棟を致しました。お施様のご厚意により10月27・28日に開催した構造見学会.....27日はあいにくの天気でしたが、28日は晴天に恵まれ多くの皆様にご覧頂きました。お越しくださった皆様、誠にありがとうございました。

完成後には見ることでできない内部を見学されて、これからの住まいづくりに参考になられたことと思います。来年の完成時には完成見学会を予定しておりますので、ぜひご覧下さい。私達は、今後も心を込めてお手伝いさせていただきます。



床・壁・天井に使用する材料をお施様が、ご家族で力を合わせて塗装中です。大変な作業ですが、家族の思い出に残り、我が家にいっそう愛が込められます。

株式会社 ナガイ TEL (0547) 45-3501 / FAX 45-3502